



Chateraise Country Club NOBEYAMA

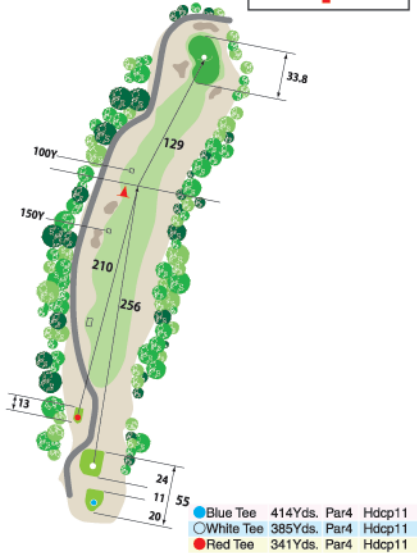
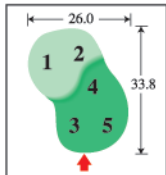


COURSE RATING
BACK 71.1
REGULAR 69.8
FRONT 68.9



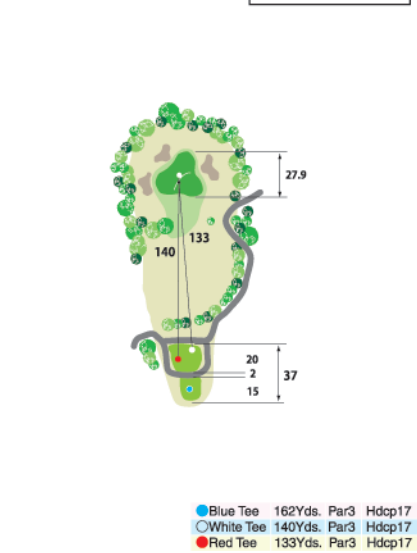
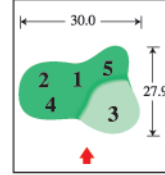
1
HOLE

軽い打ち下ろしのティーショットは、フェアウェイ左のふたつのバンカーを避けて、セカンドショットも、グリーン右めから攻めるのが常道。



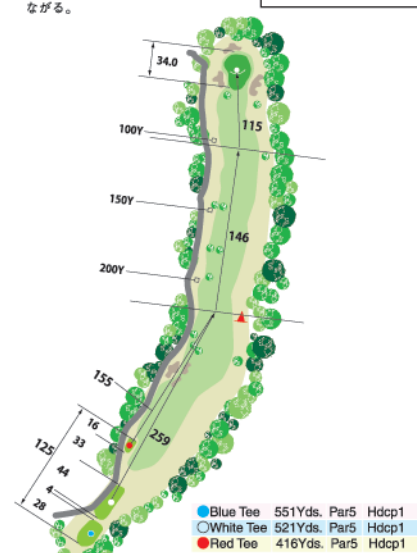
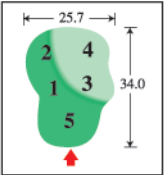
2
HOLE

ピンの位置に注意してクラブ選択。右手前は安全だが、2段グリーン奥へ向けてのアプローチは易しくない。ランニングで思いきりよく。



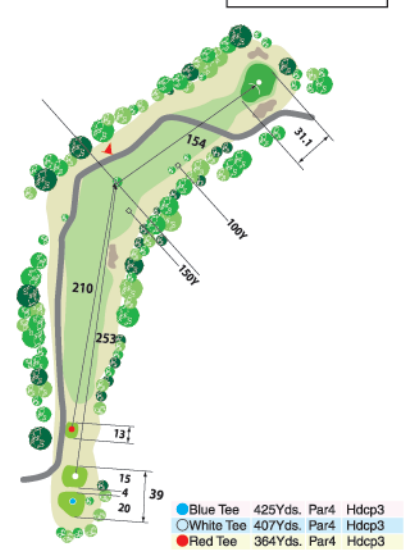
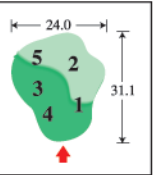
3
HOLE

ティショットは、前方左手の白楯の右が狙い目、わずかに左ドックレグしているがセカンドショットも、フェアウェイの右めを目標にすれば、好結果につながる。



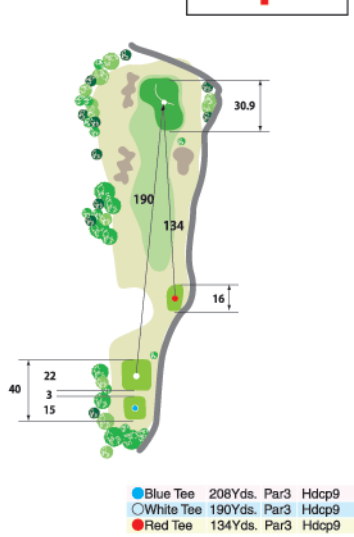
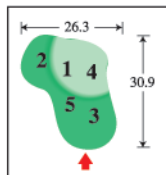
4
HOLE

右ドックレグで、しかもフェアウェイがやや右傾斜となっている。無理せず、フェアウェイ左センターの広い場所へ落とすのがいい。



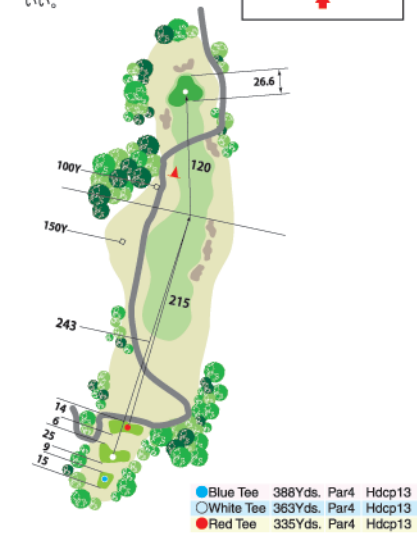
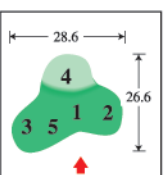
5
HOLE

距離があるショートホールは、力みやすいので注意を。グリーン右の手を利用する手もある。グリーン左へは必ず苦勞することになる。



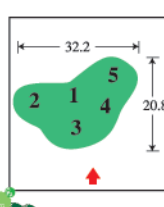
6
HOLE

ティーショットは高低差のある打ち下ろし。叩き過ぎで曲げないように。セカンドショットは距離はないが、打ち上げなので、ちょっと大きめに打つのがいい。



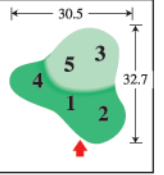
7
HOLE

ブルーティーとホワイトティーでは難度がまったく違ってくる。セカンドショットは、やはりグリーン右めから攻めるのが堅実なルート。



8
HOLE

とにかくフェアウェイ右にあるふたつのバンカーへは入れたくない。セカンドショットは大きめのクラブで、池をクリアして。(ところでこのホールは、王冠型のバンカーが名物)



9
HOLE

ティグランドからグリーンまで、ゆるやかに上がっていく。セカンド・ショット、サード・ショットともに、ダフリや引っ掛けに注意したい。

